

平成 2 8 年 度

# 事 業 報 告 書

〔 平成28年 4 月 1 日から  
平成29年 3 月31日まで 〕

一般社団法人 北海道商工会議所連合会

# 平成28年度 事業報告書 目次

I. 総括的概要	1
II. 事項別状況	3
1. 定款・規程等	3
(1) 定    款	3
(2) 規    程	3
2. 組        織	3
(1) 会        員	3
(2) 特別会員	3
(3) 委    員  会	3
(4) 役        員	5
(5) 名誉会頭	5
(6) 顧        問	5
(7) 特別顧問	5
(8) 参        与	6
3. 事    務    局	6
(1) 事務局長	6
(2) 事務局	6
4. 庶        務	6
(1) 文        書	6
5. 会        議	6
(1) 総会・常議員会	6
(2) 監    査    会	7
(3) 委    員  会	7
(4) 会頭・副会頭会議	8
(5) 専務理事会議	8
(6) 事務局長会議	9
6. 事  業  活  動	9
(1) 北海道経済の持続的成長の推進	9
(イ) 建議・要望	9
(ロ) 懇談会等	14
(ハ) 地域経済活性化に向けた取り組み	15
(2) 中小企業経営支援の推進	16
(イ) 中小企業の経営安定化への支援	16

(3) 地域人材の育成・確保の推進	17
(イ) 雇用のミスマッチ解消に向けた一体的な取り組みの推進	17
(ロ) 地域の将来を担う経営人材の育成	20
(4) 北海道観光振興対策の推進	21
(イ) ホスピタリティの向上	21
(ロ) 観光客受入体制の整備	23
(ハ) 魅力ある観光プログラムの創出支援	24
(5) 食関連産業振興対策の推進	26
(イ) 北海道ブランド展開事業の推進	26
(6) 環境・エネルギー対策の推進	28
(イ) 北海道の特色を活かした環境・エネルギービジネスの活性化推進	28
(7) 総合交通ネットワークの確立	30
(イ) 北海道新幹線新函館北斗駅の開業対策並びに札幌延伸早期開業の推進	30
(ロ) 道内空港の維持・存続並びに整備・利用促進	30
(8) 全道大会・連絡会議	31
(イ) 全道大会	31
(ロ) 連絡会議	31
(9) 講習会・研修会等	32
(イ) 職員研修会	32
(ロ) 業務別担当者会議	33
(ハ) 巡回相談	33
(ニ) 補助金審査会	34
(ホ) 調査研究	34
(ヘ) 刊行物	34
(10) その他	34
(イ) 義援金募金活動	34
(ロ) 大会等	35
(ハ) 後援・協賛	35
(ニ) 関係団体	35

Ⅲ. 関係団体事業活動	36
-------------	----

# 平成28年度 事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

## I. 総 括 的 概 要

平成28年度のわが国経済は、国の積極的な経済財政政策により、雇用環境や企業収益が改善し経済の好循環が進展したが、外需主導による進展といった側面は否めず、個人消費や設備投資等内需に力強さを欠く中、本格的な成長軌道に乗るには至らなかった。

北海道においては、北海道新幹線新青森・新函館北斗間の開業や、道内空港への就航路線拡大等により、国内外の来道者数が増加し、経済全般としては緩やかな回復が続いたが、中小企業や地域への拡がりの度合いは小さく、また、急速な人口減少による需要の減少や、昨年8月の一連の台風・大雨災害の影響は、景気の先行きへの不安を強め、J R北海道の経営悪化による鉄道事業見直し問題は、北海道の交通体系の根幹を揺るがす事態となった。

この様な状況にあつて、本連合会は、全道42商工会議所をはじめ関係機関・団体との密接な連携の下、地方創生の実現を目指し、北海道経済の持続的成長、中小企業対策をはじめ、北海道新幹線、高規格幹線道路、空港等必要な社会資本の整備などを強く求めた他、「J R北海道問題検討委員会」を設置し、鉄道の維持に向けた提言・要望書を策定した。

また、地域人材の育成・確保を図るため、キャリアサポート北海道連携会議を設置した他、外国人留学生による観光施設等の評価と情報発信、北海道観光マスター検定、道産食品の海外販路拡大に向けたベトナムでの現地調査、環境・エネルギー関連技術製品の販路開拓など、諸事業の推進に努めた。

さらに、本連合会は、昨年11月29日、第31期役員改選を行い、第10代会頭に岩田圭剛札幌商工会議所会頭が就任し、「地域経済活性化に向けた成長戦略」、「中小企業の生産性向上・成長力強化」、「地域の暮らしと産業を支える社会資本の強靱化」を柱に事業を展開することとした。

### 1. 北海道経済の持続的成長の推進

北海道経済の持続的成長を図るため、地方創生の推進をはじめ、中小企業対策、地域人材の育成確保、社会資本整備、観光振興、道内空港の維持・存続等に係る要望活動を実施するなど、積極的に政策提言活動を展開した。

第66回全道商工会議所大会を富良野市で開催した他、第51回北海道・東北商工会議所連絡会議を北見市で開催し、これらの決議等を踏まえ要望活動を実施し、また、北海道知事や北海道開発局長、日本商工会議所会頭との懇談会を開催し、地域の課題等について意見を交わした。

さらに、J R北海道の経営悪化による鉄道事業見直しに関し、「J R北海道問題検討委員会」を設置し「鉄路維持に関する提言・要望書」を取りまとめた。

(5月17日、自民党J R北海道対策PT、公明党J R北海道対策会議に提出・要望)

### 2. 中小企業経営支援の推進

商工会議所の小規模企業への支援計画(経営発達支援計画)の策定を促進するため、専門家等を派遣し支援。また、小規模企業の経営や技術の強化を支援するため、要請に応じ、専門知識・技能を有する専門家を派遣する「エキスパートバンク事業」を実施した。

### 3. 地域人材の育成確保の推進

道内学生の地元への就職促進を図るため、「キャリアサポート北海道連携会議」を設置し、道内大学就職担当者との意見交換や道内大学学長と商工会議所会頭との懇談会を開催した。

また、地域の将来を担う経営人材を育成すべく、日本を代表する経営者を講師に、「経営トップセミナー」を6回開催した他、介護業界の人材不足の解決に向け、高校生との懇談会の開催、就活イベントへの出展や、業界PRアニメを作成した。合わせて、建設業への女性の進出拡大を図るため、建設業での女性の活躍状況について、動画を作成しYouTubeにて公開した。

さらに、学生の就業意識の醸成および道内企業に対する理解を深めるべく、各商工会議所青年部と連携し、6地域で職業体験・インターンシップ事業を実施した他、青年部の若手経営者を札幌国際大学に派遣し、社会人講座授業を実施した。

#### 4．北海道観光振興対策の推進

道民の観光振興への意識の高揚とホスピタリティの向上等を図るため、第11回北海道観光マスター検定を実施(528名受験、498名合格)した他、観光従事者を対象に英語と中国語の講座を4地域で開催した。

また、外国人観光客の目線による地域の魅力発信と外国人観光客の受入環境整備の促進に向けて、5カ国の外国人留学生等の協力により、室蘭・伊達・登別で観光施設、宿泊施設、飲食店を視察・評価し、合わせて関係者との意見交換会を開催した。

さらに、サイクリング観光客誘致を目指し、セミナーの開催、サイクリングガイドブックの作成や、埼玉サイクルエキスポ2017に出展するとともに、札幌丘珠空港－富士山静岡空港のFDA路線就航を機に、静岡県と北海道とのサイクルツーリズムの交流拡大を図るため、札幌～留寿都間や洞爺湖を一周するサイクル交流ツアーを実施した。

#### 5．食関連産業振興対策の推進

売れる商品・定番商品づくりに向け、専門家による商品開発技術力の強化や販路開拓の手法等に関するコンサルティングを実施した他、道内外への販路拡大を図るべく、東京での「第51回スーパーマーケットトレードショー2017」や、札幌での「第32回北海道産品取引商談会」等に出展し、バイヤーとの活発な商談を実施した。

また、地域の優良産品の掘り起しを図るため、道内各地の商品のテスト販売を北海道どさんこプラザで実施した。

さらに、海外販路開拓のため、ベトナム・ホーチミン市で北海道産機能性食品、コスメに関するアンケート調査や現地関係者へのヒヤリング、スーパーマーケット等での価格調査を実施した他、海外輸出商談会「FOOD HOKKAIDO 2016」において、海外販売チャンネルを有する国内バイヤーと道内食品関連企業との商談を実施した。

#### 6．本道の特色を活かした環境・エネルギービジネスの活性化推進

本道の特色を活かした環境・エネルギー分野の技術・製品開発の促進に向けて、セミナーや情報交換会を開催した他、道内の技術・製品の普及・拡大を推進すべく、「ENEX2017」に北海道ブースを出展し、道外企業とのマッチングを図った。

また、企業の自主的な環境行動を促すため、「北海道環境マネジメントシステムスタンダード(HES)」及び「エコアクション21」の普及に努めた。

#### 7．総合交通ネットワークの確立

北海道にとって必要不可欠な社会資本である、北海道新幹線並びに高規格幹線道路の建設促進、道内空港の維持・存続等について、国及び関係機関に対し要望を行った。

また、北海道新幹線の開業効果の持続と全道への波及を図るため、開業1周年事業として記念セレモニーの開催や、東京発一番列車で来道した乗客へのお出迎えを新函館北斗駅で実施した。

さらに、道内13空港の維持・存続を図るべく、昨年5月に空港民間委託に関する意見書を道知事に提出した他、札幌・紋別・稚内の3カ所で空港活性化に関する勉強会を開催した。

#### 8．商工会議所の組織・運営基盤の強化

各地商工会議所との連携の下、会員総会、専務理事会等諸会議を開催し、商工会議所の組織・運営の強化に努めた他、各地商工会議所の実施する諸大会・会議への参加・協力や商工会議所役職員の表彰を行った。

また、商工会議所巡回相談・指導等を通じ、商工会議所法に基づく組織・運営体制、経営改善普及事業をはじめとする補助事業の適正・効果的な運用などの相談・支援を行った他、職員の資質向上対策として、経営指導員研修会、業務別職員研修会を開催した。

さらに、商工会議所青年部・女性会の設立促進や青年部全国大会いわみざわ大会の開催等その活動を支援した他、会員サービス事業として、全道商工会議所の会員を対象に「共通優待サービス事業」を実施し、中小企業の福利厚生事業の一環として、商工会議所会員事業所向けの各種共済制度を推進した。

#### 9．義援金募金活動

昨年4月に発生した熊本地震、8月に発生した一連の台風等による大雨災害に見舞われた被災地の復旧・再建を支援するため、全道商工会議所と連携し義援金募金活動を実施し、熊本地震義援金1,618万7,938円、台風大雨災害義援金2,145万円を寄託先を通じ被災地に贈呈した。

## Ⅱ. 事 項 別 状 況

### 1 . 定 款 ・ 規 程 等

- (1) 定 款 変更なし  
(2) 規 程 変更なし

### 2 . 組 織

- (1) 会 員 道内42商工会議所  
(2) 特別会員 244名

#### (3) 委 員 会

##### ○政策委員会

委員長	永 田 正 記	(北 見 会頭)
副委員長	新 谷 龍一郎	(旭 川 会頭)
副委員長	山 本 秀 明	(小 樽 会頭)
副委員長	久 保 俊 幸	(函 館 会頭)
副委員長	栗 林 定 正	(釧 路 会頭)
副委員長	高 橋 勝 坦	(帯 広 会頭)
副委員長	栗 林 和 徳	(室 蘭 会頭)
副委員長	宮 本 知 治	(苫小牧 会頭)
委 員	札幌、岩見沢、留萌、網走、稚内、滝川、紋別、名寄、富良野、江別、岩内、千歳、登別	

##### ○産業振興委員会

委員長	安孫子 建 雄	(江 別 会頭)
副委員長	富 岡 正 幸	(深 川 会頭)
副委員長	其 田 勝 則	(砂 川 会頭)
副委員長	渡 辺 博 行	(遠 軽 会頭)
副委員長	鈴 木 勉	(土 別 会頭)
副委員長	中 山 尚 志	(余 市 会頭)
委 員	札幌、小樽、旭川、室蘭、北見、留萌、網走、苫小牧、伊達、倶知安、芦別、上砂川、美幌、赤平、留辺蘂	

##### ○中小企業委員会

委員長	片 岡 一 道	(紋 別 会頭)
副委員長	伊 藤 新 吉	( 森 会頭)
副委員長	岩 渕 健 悦	(上砂川 会頭)
副委員長	佐々木 鐵 男	(夕 張 会頭)
副委員長	西 出 勝 利	(赤 平 会頭)
副委員長	加 藤 建 一	(留辺蘂 会頭)
委 員	函館、岩見沢、留萌、網走、稚内、滝川、栗山、名寄、富良野、江別、余市、岩内、浦河、歌志内、恵庭	

### ○観光振興委員会

委員長 木村 義 恭 (登別 会頭)  
副委員長 古谷野 環 (美 唄 会頭)  
副委員長 阿部 和 則 (倶知安 会頭)  
副委員長 上田 正 則 (浦 河 会頭)  
副委員長 後藤 哲 也 (美 幌 会頭)  
委 員 札幌、小樽、函館、旭川、釧路、帯広、北見、根室、稚内、深川、名寄、伊達、夕張、千歳、恵庭、石狩

### ○地域開発委員会

委員長 荒木 毅 (富良野 会頭)  
副委員長 山本 連治郎 (根 室 会頭)  
副委員長 松原 正 和 (栗 山 会頭)  
副委員長 染谷 純 一 (歌志内 会頭)  
副委員長 三津橋 昌 博 (石 狩 会頭)  
委 員 室蘭、釧路、帯広、岩見沢、苫小牧、滝川、紋別、砂川、遠軽、森、士別、美唄、岩内、芦別、千歳、登別

### ○環境対策委員会

委員長 松原 正 和 (栗 山 会頭)  
副委員長 北村 讓 二 (網 走 会頭)  
副委員長 藤田 健 慈 (名 寄 会頭)  
副委員長 伊藤 新 吉 ( 森 会頭)  
委 員 函館、旭川、室蘭、留萌、稚内、紋別、伊達、遠軽、岩内、美幌、恵庭、石狩

### ○地域主権推進委員会

委員長 藤井 謙 和 (滝 川 会頭)  
副委員長 渡辺 博 行 (遠 軽 会頭)  
副委員長 古谷野 環 (美 唄 会頭)  
副委員長 上田 正 則 (浦 河 会頭)  
委 員 小樽、函館、旭川、網走、苫小牧、根室、富良野、芦別、夕張、留辺蘂、千歳、登別

### ○国際経済交流委員会

委員長 中田 伸 也 (稚 内 会頭)  
副委員長 山本 連治郎 (根 室 会頭)  
副委員長 阿部 和 則 (倶知安 会頭)  
副委員長 瀧澤 順 久 (千 歳 会頭)  
委 員 札幌、小樽、函館、旭川、室蘭、釧路、帯広、北見、網走、苫小牧、夕張、赤平、登別、恵庭、石狩

### ○運営委員会

委員長 荒木 啓 文 (道商連 専務理事)  
副委員長 松倉 敏 郎 (旭 川 専務理事)  
副委員長 山崎 範 夫 (小 樽 専務理事)  
副委員長 酒井 康 次 (函 館 専務理事)  
副委員長 川村 修 一 (釧 路 専務理事)  
委 員 札幌、室蘭、帯広、北見、苫小牧、稚内、滝川、倶知安、千歳

(4) 役員

会頭	岩田圭剛	(札幌会頭)
副会頭	新谷龍一郎	(旭川会頭)
副会頭	山本秀明	(小樽会頭)
副会頭	久保俊幸	(函館会頭)
副会頭	栗林定正	(釧路会頭)
副会頭	永田正記	(北見会頭)
副会頭	高橋勝坦	(帯広会頭)
副会頭	栗林和徳	(室蘭会頭)
副会頭	宮本知治	(苫小牧会頭)
専務理事	荒木啓文	
常議員	安孫子建雄	(江別会頭)
常議員	荒木毅	(富良野会頭)
常議員	瀧澤順久	(千歳会頭)
常議員	中田伸也	(稚内会頭)
常議員	藤井謙和	(滝川会頭)
常議員	辻庄嗣	(岩内会頭)
常議員	藤田健慈	(名寄会頭)
常議員	片岡一道理	(紋別会頭)
常議員	北村讓二	(網走会頭)
常議員	塚本壽三郎	(留萌会頭)
常議員	松浦淳一	(岩見沢会頭)
常議員	木村義恭	(登別会頭)
監事	寿浅弘幸	(伊達会頭)
監事	中泉澄男	(恵庭会頭)
常務理事	坂田憲正	(芦別会頭)
	菊嶋明廣	

(5) 名誉会頭

伊藤義郎	(元会頭)
高向巖	(前会頭)

(6) 顧問

高橋はるみ	(北海道知事)
今日出人	(北海道開発局長)
原田要暢	(北海道財務局長)
山崎浩二	(札幌国税局長)
石崎仁志	(北海道運輸局長)
吉田廣太郎	(北海道防衛局長)
山崎幸二	(陸上自衛隊北部方面総監)
杉本芳浩	(日本銀行札幌支店長)
松嶋一重	(日本政策投資銀行北海道支店長)
杉山千洋	(日本政策金融公庫札幌支店長)
阿部学	(商工組合中央金庫札幌支店長)
高橋賢友	(北海道経済連合会会長)
横内龍三	(北海道経済同友会代表幹事)

(7) 特別顧問

星野恭亮	(札幌副会頭)
似鳥昭雄	(札幌副会頭)
大槻博	(札幌副会頭)
勝木紀昭	(札幌副会頭)
紫藤正行	(札幌副会頭)
柴田龍	(札幌副会頭)



- (8) 参 与 堀 北 朋 雄 (元専務理事)  
向 井 慎 一 (前専務理事)  
光 地 勇 一 (元常務理事)  
佐々木 義 之 (前常務理事)

---

### 3 . 事 務 局

- (1) 事務局長 守 山 泰 史  
(2) 事務局 男性11名 女性4名 計15名

---

### 4 . 庶 務

- (1) 文 書 発信文書 174件  
受信文書 1,437件

---

### 5 . 会 議

- (1) 総会・常議員会

○第172回常議員会・第181回通常会員総会

- 日 時 平成28年6月8日(木)  
場 所 京王プラザホテル札幌  
出席者 会 員 42名  
特別会員 78名  
来 賓 他 6名  
付議事項 議案第1号 平成27年度事業報告(案)について  
議案第2号 平成27年度収支決算(案)について  
議案第3号 第66回全道商工会議所大会提出議案について  
議案第4号 特別会員の加入について  
表 彰 北海道商工会議所連合会表彰規程による表彰  
第1条表彰 3商工会議所 3名  
第3条表彰 37商工会議所 115名  
第5条表彰 31商工会議所1連合会 66名

○第173回常議員会・第182回臨時会員総会合同会議

- 日 時 平成28年11月29日(火)  
場 所 京王プラザホテル札幌  
出席者 会 員 42名  
付議事項 議案第1号 第31期役員等の選任について  
議案第2号 名誉会頭、特別顧問の委嘱について  
議案第3号 委員会委員長・副委員長の委嘱について  
議案第4号 顧問の委嘱について

○第174回常議員会・第183回会員総会合同会議

- 日 時 平成29年3月7日(火)  
場 所 札幌パークホテル  
出席者 会 員 42名  
特別会員 69名  
来 賓 他 5名  
付議事項 議案第1号 平成29年度事業計画(案)について

- 議案第2号 平成29年度収支予算(案)について  
議案第3号 専務理事の選任(案)について  
議案第4号 委員長の委嘱について  
議案第5号 特別会員の加入について

(2) 監査会

○平成27年度事業監査会

- 日時 平成28年6月8日(木)  
場所 京王プラザホテル札幌  
出席監事 其田勝則(砂川会頭)  
中泉政男(恵庭会頭)  
寿浅弘幸(伊達会頭)

(3) 委員会

○第1回政策委員会・合同委員会

- 日時 平成28年6月8日(木)  
場所 京王プラザホテル札幌  
出席者 60名  
協議事項 1. 第66回全道商工会議所大会提出議案(案)について  
説明 新たな北海道総合開発計画の概要について  
北海道開発局長 本田幸一氏

○第2回政策委員会・合同委員会

- 日時 平成29年3月7日(火)  
場所 札幌パークホテル  
出席者 78名  
協議事項 1. 平成29年度事業計画(案)について  
説明 鉄道ネットワークワーキングチーム検討結果について  
北海道大学大学院工学研究院 准教授 岸 邦宏氏  
意見交換 JR北海道の路線見直し問題について

○第1回JR北海道問題検討委員会

- 日時 平成29年2月17日(金)  
場所 北海道経済センター  
出席者 25名  
説明 鉄道ネットワークワーキングチーム検討結果について  
北海道大学大学院工学研究院 准教授 岸 邦宏氏  
意見交換 上下分離(例:鉄道事業再構築事業)について  
国による財政支援について  
JR北海道の経営について  
利用促進に関するJR北海道への要求について  
地元の利用促進策について

○第2回JR北海道問題検討委員会

- 日時 平成29年3月1日(水)  
場所 北海道経済センター  
出席者 28名  
協議事項 1. 第66回全道商工会議所大会提出議案(案)について  
説明 物流に関する情報提供について  
全国通運株式会社北海道支社調査役 菊地政司氏

意見交換 第1回検討委員会 議論概要について  
取りまとめにあたっての論点整理（方向性）について

○第3回JR北海道問題検討委員会

日時 平成29年3月7日（火）  
場所 札幌パークホテル  
出席者 28名  
協議事項 1. 第66回全道商工会議所大会提出議案（案）について  
意見交換 第2回検討委員会 議論経過について  
取りまとめにあたっての論点整理について

(4) 会頭・副会頭会議

○第1回会頭・副会頭会議

日時 平成28年6月8日（木）  
場所 京王プラザホテル札幌  
出席者 16名  
協議事項 1. 道商連第172回常議員会・第181回通常会員総会について

○第2回会頭・副会頭会議

日時 平成28年11月29日（火）  
場所 京王プラザホテル札幌  
出席者 19名  
協議事項 1. 道商連第173回常議員会・第182回会員総会について

○第3回会頭・副会頭会議

日時 平成29年3月7日（火）  
場所 札幌パークホテル  
出席者 18名  
協議事項 1. 道商連第174回常議員会・第183回会員総会について

(5) 専務理事会議

○第233回全道商工会議所専務理事会議

日時 平成28年5月16日（月）  
場所 ホテルモントレ札幌  
出席者 36名  
協議事項 1. 第66回全道商工会議所大会について  
2. 次回全道商工会議所大会開催地について  
3. 道商連表彰規程に基づく平成28年度表彰について  
説明 北海道新幹線のご利用状況と利用促進に向けた取組について  
北海道旅客鉄道(株) 鉄道事業本部営業部長 萩原国彦氏

○第234回全道商工会議所専務理事会議

日時 平成28年8月4日（木）  
場所 帯広経済センター  
出席者 37名  
協議事項 1. 日本商工会議所第30期議員選挙について  
2. 道商連第31期役員選任並びに臨時総会について  
3. 第51回東北・北海道商工会議所連絡会議について  
説明 フードバレーとかちと地方創生について  
帯広市 副市長 田中敬二氏

○第235回全道商工会議所専務理事会議

- 日時 平成28年11月9日(水)  
場所 札幌全日空ホテル  
出席者 43名  
協議事項 1. 道商連第31期役員改選等について  
2. 委員会正副委員長の委嘱、委員会分属について  
3. 道商連第31期事業活動方針(案)について

○第236回全道商工会議所専務理事会議

- 日時 平成29年2月9日(木)  
場所 札幌グランドホテル  
出席者 39名  
協議事項 1. 平成29年度事業計画(案)について  
2. 平成29年度会費徴収(案)について

(6) 事務局長会議

○全道商工会議所事務局長会議

- 日時 平成28年12月19日(月)  
場所 北海道経済センター  
出席者 29名  
説明 1. 中小企業のBCPについて～BCPのアクションプラン～  
北海道経済産業局 産業部中小企業課長 竹田雅博氏  
2. サイバーセキュリティ対策について  
北海道警察 サイバーセキュリティ対策本部企画分析係長  
小川都茂也氏  
3. 気象情報を活用したビジネスについて  
札幌管区气象台 地球環境・海洋課予報官 中山寛氏  
4. 道商連からの情報提供

---

## 6. 事業活動

(1) 北海道経済の持続的成長の推進

(イ) 建議・要望

- 平成28年4月10日(日)  
要望先 内閣官房長官、自由民主党、本道選出国會議員  
要望者 高向会頭  
要望項目 道内空港の維持・存続並びに整備促進について  
観光振興対策の推進について
- 平成28年6月25日(土)  
要望先 自由民主党北海道支部連合会会長、北海道経済産業局長、  
北海道副知事  
要望者 高向会頭 他  
要望項目 第66回全道商工会議所大会決議事項  
・地方創生の推進について  
・中小・小規模企業対策の推進について  
・地域人材の育成・確保の推進について  
・観光振興対策の推進について

- ・北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について
- ・高規格幹線道路の早期完成について
- ・道内空港の維持・存続並びに整備促進について
- ・国道・道道、港湾、鉄道の整備促進について
- ・医療体制の再構築について
- ・まちづくり対策の推進について
- ・地域振興対策の推進について
- ・電力の安定需給について
- ・金融対策の強化について
- ・国税・地方税の改正について
- ・国際貿易交渉への対応について
- ・北海道開発の枠組み堅持について
- ・北方領土返還の早期実現について

### 3. 平成28年7月11日（月）

要望先 北海道経済産業局、北海道開発局、北海道運輸局、北海道財務局、札幌国税局、北海道議会、北海道、北海道商工会議所議員連盟 他

要望者 高向会頭（書面）

要望項目 第66回全道商工会議所大会決議事項

- ・地方創生の推進について
- ・中小・小規模企業対策の推進について
- ・地域人材の育成・確保の推進について
- ・観光振興対策の推進について
- ・北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について
- ・高規格幹線道路の早期完成について
- ・道内空港の維持・存続並びに整備促進について
- ・国道・道道、港湾、鉄道の整備促進について
- ・医療体制の再構築について
- ・まちづくり対策の推進について
- ・地域振興対策の推進について
- ・電力の安定需給について
- ・金融対策の強化について
- ・国税・地方税の改正について
- ・国際貿易交渉への対応について
- ・北海道開発の枠組み堅持について
- ・北方領土返還の早期実現について

### 4. 平成28年7月20日（水）

要望先 国土交通省、経済産業省、自由民主党、本道選出国會議員

要望者 高向会頭、新谷副会頭（旭川会頭）、山本副会頭（小樽会頭）、高橋副会頭（帯広会頭）、永田副会頭（北見会頭）、栗林副会頭（釧路会頭）、宮本副会頭（苫小牧会頭）、上田観光振興委員長（登別会頭）、荒木地域主権推進特別委員長（富良野会頭）、岩田特別顧問（札幌副会頭）、布施特別顧問（札幌副会頭） 他

要望項目 第66回全道商工会議所大会決議事項

- ・地方創生の推進について
- ・北海道開発事業予算の確保について
- ・国土強靱化の推進について
- ・地域人材の育成・確保の推進について
- ・観光振興対策の推進について

- ・北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について
- ・高規格幹線道路の早期完成について
- ・道内空港の維持・存続並びに整備促進について
- ・国道・道道、港湾、鉄道の整備促進について
- ・冬季オリンピック・パラリンピックの招致について
- ・電力の安定需給について
- ・医療体制の再構築について
- ・まちづくり対策の推進について
- ・税制対策の強化について

5. 平成28年7月21日(木)

- 要望先 国土交通省、経済産業省、農林水産省、財務省、自由民主党、公明党、  
本道選出国會議員
- 要望者 岩田特別顧問(札幌副会頭)
- 要望項目 経済対策(補正予算編成)について

6. 平成28年8月5日(金)

- 要望先 参議院議長、自由民主党、本道選出国會議員
- 要望者 高向会頭、岩田特別顧問(札幌副会頭)、布施特別顧問(札幌副会頭)
- 要望項目 地方創生の推進について

7. 平成28年8月24日(水)

- 要望先 参議院議長
- 要望者 高向会頭
- 要望項目 地方創生の推進について

8. 平成28年8月28日(日)

- 要望先 自由民主党幹事長、本道選出国會議員
- 要望者 高向会頭
- 要望項目 第66回全道商工会議所大会決議事項
- ・地方創生の推進について
  - ・北海道開発事業予算の確保について
  - ・国土強靱化の推進について
  - ・北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について
  - ・高規格幹線道路の早期完成について
  - ・道内空港の維持・存続並びに整備促進について
  - ・J R北海道の経営安定化並びに地域公共交通機関の整備について
  - ・冬季オリンピック・パラリンピックの招致について

9. 平成28年9月11日(日)

- 要望先 公明党代表、本道選出国會議員
- 要望者 高向会頭
- 要望項目 北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について  
高規格幹線道路の早期完成について  
冬季オリンピック・パラリンピックの招致について

10. 平成28年9月21日(水)

- 要望先 自由民主党幹事長、公明党幹事長、本道選出国會議員
- 要望者 高橋副会頭(帯広会頭)、永田副会頭(北見会頭)、  
荒木地域主権推進特別委員長(富良野会頭)

要望項目 平成28年台風による被害について

11. 平成28年10月13日(木)

要望先 内閣官房長官、本道選出国會議員 他  
要望者 岩田特別顧問(札幌副会頭)  
要望項目 道内空港民間委託について

12. 平成28年10月18日(火)

要望先 自由民主党  
要望者 高向会頭  
要望項目 第66回全道商工会議所大会決議事項  
・地方創生の推進について  
・北海道開発事業予算の確保について  
・国土強靱化の推進について  
・地域人材の育成・確保の推進について  
・観光振興対策の推進について  
・北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について  
・高規格幹線道路の早期完成について  
・道内空港の維持・存続並びに整備促進について  
・国道・道道、港湾、鉄道の整備促進について  
・冬季オリンピック・パラリンピックの招致について  
・電力の安定需給について  
・医療体制の再構築について  
・まちづくり対策の推進について  
・税制対策の強化について

13. 平成28年10月22日(土)

要望先 自由民主党幹事長、本道選出国會議員  
要望者 高向会頭  
要望項目 第66回全道商工会議所大会決議事項  
・地方創生の推進について  
・北海道開発事業予算の確保について  
・国土強靱化の推進について  
・地域人材の育成・確保の推進について  
・観光振興対策の推進について  
・北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について  
・高規格幹線道路の早期完成について  
・道内空港の維持・存続並びに整備促進について  
・国道・道道、港湾、鉄道の整備促進について  
・冬季オリンピック・パラリンピックの招致について  
・電力の安定需給について  
・医療体制の再構築について  
・まちづくり対策の推進について  
・税制対策の強化について

14. 平成28年10月24日(月)

要望先 国土交通大臣 他  
要望者 岩田特別顧問(札幌副会頭)  
要望項目 道内空港民間委託について

15. 平成28年11月5日(土)

要望先 公明党、本道選出国會議員

要望者 山本副会頭(小樽会頭)、安孫子産業振興委員長(江別会頭)、  
岩田特別顧問(札幌会頭)

要望項目 第66回全道商工会議所大会決議事項

- ・地方創生の推進について
- ・北海道開発事業予算の確保について
- ・国土強靱化の推進について
- ・地域人材の育成・確保の推進について
- ・観光振興対策の推進について
- ・北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について
- ・高規格幹線道路の早期完成について
- ・道内空港の維持・存続並びに整備促進について
- ・国道・道道、港湾、鉄道の整備促進について
- ・冬季オリンピック・パラリンピックの招致について
- ・電力の安定需給について
- ・医療体制の再構築について
- ・まちづくり対策の推進について
- ・税制対策の強化について

16. 平成28年11月15日(火)

要望先 国土交通省、観光庁、自由民主党、本道選出国會議員

要望者 新谷副会頭(旭川会頭)、久保副会頭(函館会頭)、永田副会頭(北見会頭)、  
宮本副会頭(苫小牧会頭)、安孫子産業振興委員長(江別会頭)、  
岩田特別顧問(札幌会頭)、片岡紋別会頭、木村登別会頭

要望項目 第66回全道商工会議所大会決議事項

- ・地方創生の推進について
- ・北海道開発事業予算の確保について
- ・国土強靱化の推進について
- ・地域人材の育成・確保の推進について
- ・観光振興対策の推進について
- ・北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について
- ・高規格幹線道路の早期完成について
- ・道内空港の維持・存続並びに整備促進について
- ・国道・道道、港湾、鉄道の整備促進について
- ・冬季オリンピック・パラリンピックの招致について
- ・電力の安定需給について
- ・医療体制の再構築について
- ・まちづくり対策の推進について
- ・税制対策の強化について
- ・北方領土問題の解決並びに経済交流の促進について

17. 平成28年11月17日(木)

要望先 国土交通省、総務省

要望者 高向会頭(書面)

要望項目 北海道旅客鉄道株式会社の経営安定化について

18. 平成28年11月30日(水)

要望先 北海道開発局長

要望者 岩田会頭、新谷副会頭(旭川会頭)、山本副会頭(小樽会頭)、



- 久保副会頭(函館会頭)、永田副会頭(北見会頭)、高橋副会頭(帯広会頭)、栗林副会頭(室蘭会頭)、宮本副会頭(苫小牧会頭) 他
- 要望項目 第66回全道商工会議所大会決議事項
- ・地方創生の推進について
  - ・北海道開発事業予算の確保について
  - ・国土強靱化の推進について
  - ・地域人材の育成・確保の推進について
  - ・観光振興対策の推進について
  - ・北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について
  - ・高規格幹線道路の早期完成について
  - ・道内空港の維持・存続並びに整備促進について
  - ・国道・道道、港湾、鉄道の整備促進について
  - ・冬季オリンピック・パラリンピックの招致について
  - ・電力の安定需給について
  - ・医療体制の再構築について
  - ・まちづくり対策の推進について
  - ・税制対策の強化について
  - ・北方領土問題の解決並びに経済交流の促進について

19. 平成29年2月11日(土)

- 要望先 地方創生担当大臣  
 要望者 岩田会頭  
 要望項目 地方創生の推進について

20. 平成29年3月16日(木)

- 要望先 自由民主党幹事長、自由民主党政務調査会長、本道選出国會議員  
 要望者 岩田会頭 他  
 要望項目 北海道旅客鉄道株式会社の持続的な経営構造の確立等について

(ロ) 懇談会等

○北海道知事等との政策懇談会

- 日時 平成28年11月30日(水)  
 場所 札幌グランドホテル  
 出席者 49名  
 懇談事項 1. 人口減少対策等について  
 2. 空港民間委託について  
 3. JR北海道路線存廃問題について  
 4. 高規格幹線道路等の整備促進について  
 5. 外国人来道者500万人の受入体制について



知事等との政策懇談会

○北海道開発局長等との政策懇談会

- 日時 平成28年11月30日(水)  
 場所 札幌グランドホテル  
 出席者 43名  
 懇談事項 1. 北海道開発予算の確保について  
 2. 国土強靱化・災害対策について  
 3. 高規格幹線道路等の整備促進について  
 4. 暮らし・産業を支える社会資本整備について



開発局長等との政策懇談会

○道商連正副会頭・委員長政策懇談会

- 日時 平成29年1月30日（月）  
 場所 北海道経済センター  
 出席者 20名  
 懇談事項 1. JR北海道の路線見直し・利用促進等について  
 2. 地域公共交通検討会議・鉄道ネットワークワーキングチームの検討状況について  
 3. 今後の対応について



正副会頭・委員長政策懇談会

○日本商工会議所会頭と道内商工会議所会頭との懇談会

- 日時 平成29年2月24日（金）  
 場所 JRタワーホテル日航札幌  
 出席者 18名  
 懇談事項 1. 地方創生に向けた商工会議所の取り組みについて



日商会頭との懇談会

(ハ) 地域経済活性化に向けた取り組み

○JR大宮駅「北海道食材メニューフェア 冬の北海道グルメフェスタ」の開催

JR大宮駅の飲食店舗街「エキュート大宮」にて、北海道の食材を活用したメニューを期間限定で提供し北海道の食の魅力をPRするとともに、メニュー開発に使用する道産食材提供企業と飲食店とのマッチング、入場者アンケートを実施した。

- 日時 平成28年11月1日（火）～13日（日）  
 場所 JR大宮駅 エキュート大宮  
 実績 メニューフェア参加店舗 24店舗  
 食材エントリー先 27企業  
 マッチング実現先 7企業  
 アンケート回収数 1,000枚  
 ノベルティ配布数 1,000個



北海道食材メニューフェア 冬の北海道グルメフェスタ

○ヘルシー・アップ・プログラム実証事業の実施

従業員の健康管理による生産性の向上に重点を置く「健康経営」の普及に向けた取り組みの一環として、モニターを募集し、ウェアラブル機器により活動量を計測。蓄積したデータをもとに、医師や管理栄養士、治験関係者との意見交換会や、給食事業者、健康食品メーカー等へのヒアリングを実施した。

期間 平成29年1月10日（火）～2月10日（金）  
 参加者 51名

平成28年12月29日北海道新聞

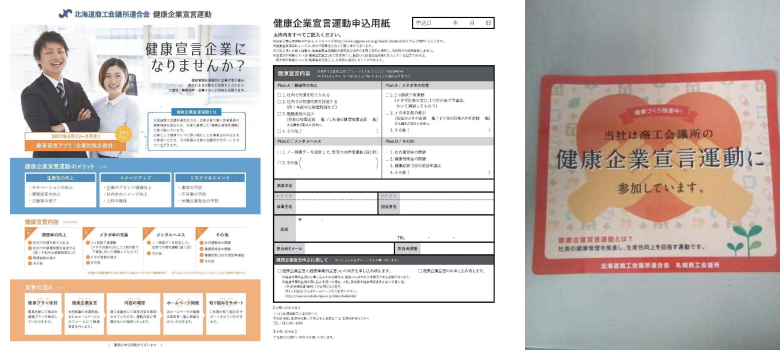


## ○健康企業宣言事業の実施

企業の「健康管理」に関する意識高揚に向け、平成29年2月より「健康企業宣言」の参加を募り、禁煙率や健診受診率の向上、メタボ率の改善等、健康経営の取り組みの促進を図った。

募集開始 平成29年2月

登録企業 120社



健康企業宣言運動チラシ

## ○大樹町航空宇宙施設視察会の開催

北海道への航空宇宙関連施設・産業の誘致推進活動に向け、大樹町の航空宇宙産業関連施設を視察。

日時 平成28年6月30日（木）

場所 大樹町多目的航空公園

インターステラテクノロジス（株）ロケット打上げ実験施設

参加者 10名



大樹町航空宇宙施設視察会

## (2) 中小企業経営支援の推進

### (イ) 中小企業の経営安定化への支援

#### ○小規模企業地域プロジェクト推進支援事業の実施

商工会議所・商工会が中核となり、地域課題等を踏まえ小規模企業に寄り添い行う支援計画（経営発達支援計画）の策定を支援するため、計画策定委員会、計画策定の機運醸成のための説明会・勉強会や、計画策定に向けたトライアル事業・実証実験事業といった地域プロジェクトに対し、専門家等を派遣し支援した。

実施期間 平成28年10月14日～平成29年3月24日

派遣事業プロジェクト数 31事業プロジェクト

- ・説明会、勉強会等計画策定検討事業 18事業プロジェクト
- ・トライアル事業 13事業プロジェクト

専門家派遣回数 延べ34回

- ・説明会、勉強会等計画策定検討事業 20回
- ・計画策定に向けたトライアル事業 14回

### ○エキスパートバンク事業（専門家派遣事業）の実施

小規模事業者の経営や技術の強化を支援するため、本連合会が認定・登録した専門家を直接企業に派遣し、課題等の解決に向け具体的・実践的なアドバイスを行った。

登録専門家数	166名	
派遣事業所数	27企業28回	
相談・指導内容	経営相談	10件
	事業計画策定	6件
	創業・新事業展開	5件
	法務相談	2件
	情報化対策	2件
	事業承継	1件
	商品開発	1件
	海外展開	1件

### (3) 地域人材の育成・確保の推進

(イ) 雇用のミスマッチ解消に向けた一体的な取り組みの推進

#### ○第1回キャリアサポート北海道連携会議の開催

道内大学生の地元への就職促進を図るため、「キャリアサポート北海道連携会議」を設置し、道内大学就職担当者との懇談・意見交換を行った。

日時	平成28年5月25日（水）
場所	ホテルさっぽろ芸文館
出席者	45名
議題	北海道商工会議所連合会人材育成・確保事業について キャリアサポート北海道連携会議概要について

#### ○道内大学学長と商工会議所会頭との懇談会の開催

日時	平成28年9月30日（金）
場所	札幌グランドホテル
出席者	28名
懇談事項	北海道商工会議所連合会人材育成・確保事業について 産学官連携による人材育成と確保について



道内大学学長との懇談会

#### ○介護のしごと魅力アップ事業の実施

介護業界における人材不足の課題解決に向けて、業界のイメージアップを図るべく、懇談会の開催や就活イベントへの出展、業界PRアニメを作成し、若年者層等に対し介護事業の社会的役割や仕事のやりがいをPRした。

##### ①高校生との懇談会

日時	平成28年11月11日（金）
場所	白石ポプラ園、ケアタウン美しが丘
出席者	高校生6名、介護施設関係者
懇談事項	しごとの種類・内容と必要な資格、労働環境、社会的役割などについて

##### ②介護業界PR1

催事名	ダイヤモンド就活ナビ2017 合同会社説明会
日時	平成28年10月24日（月）
主催	(有)エイチ・ビー・エヌ
場所	ホテルさっぽろ芸文館
来場者	92名
内容	「介護のしごと魅力アップ隊」ブースを設置。業界PRアニメを放映

### ③介護業界PR2

催事名 ダイヤモンド就活ナビ2018 業界研究セミナー  
日時 平成29年2月5日(日)  
主催 (有)エイチ・ビー・エヌ  
場所 札幌パークホテル  
来場者 611名  
内容 「介護のしごと魅力アップ隊」ブースを設置。業界PRアニメを放映。

### ④業界PRアニメ作成

名称 心に寄り添う～高校の介護実習から～  
発行 北海道商工会議所連合会、札幌商工会議所  
制作 (株)ケアビジネスパートナーズ、(株)ブリュック  
公開日 平成28年10月21日(金)  
内容 動画サイトYoutubeにて公開したほか、介護関係高校、専門学校、短大、大学、及び介護施設、各地商工会議所に2次元バーコード入りチラシを配布。就活イベントでの活用希望者にはDVDを送付。  
サイト <https://www.youtube.com/channel/UCdQL1qN207-yJPI-1vDsapw>



介護業PR動画

### ○建設業担い手支援対策事業の実施

建設業での女性の活躍などを紹介した動画を作成しYouTubeにて公開。また、高校、専門学校、短大、大学及び業界団体、各地商工会議所にDVDを配布し、建設業への女性の就職の促進を図った。

#### 業界PR動画

名称 これが私の生きるみち  
制作 (株)桐光クリエイティブ  
公開日 平成29年2月28日(火)  
サイト <https://www.youtube.com/channel/UCdQL1qN207-yJPI-1vDsapw>



建設業PR動画

## ○企業向けインターンシップ導入セミナーの開催

### ①札幌開催

日 時 平成29年3月22日（水）  
場 所 アスティ45  
参加者 66名

### ②帯広開催

日 時 平成29年3月24日（金）  
場 所 帯広とかちプラザ  
参加者 17名

### ③苫小牧開催

日 時 平成29年3月28日（火）  
場 所 苫小牧市市民活動センター  
参加者 34名

## ○社会人講座授業の実施（札幌国際大学との連携事業）

学生の就業意識の醸成および道内企業に対する理解を深めることを目的に、商工会議所青年部の若手経営者を講師として派遣した。

### ①第1回

日 時 平成28年7月15日（金）  
場 所 札幌国際大学講義室  
受講者 札幌国際大学2年生200名（スポーツ人間学部・人文学部）  
担当青年部 岩見沢・恵庭・帯広・滝川・石狩・小樽

### ②第2回

日 時 平成28年12月9日（金）  
場 所 札幌国際大学講義室  
受講者 札幌国際大学2年生116名（観光学部・人文学部）  
担当青年部 美唄・岩見沢・恵庭・留萌・滝川・石狩



社会人講座授業（札幌国際大学との連携事業）

## ○職業体験・インターンシップ事業への支援

各商工会議所青年部と連携し、子供達への地元への就業意識醸成や学校や地域のつながりを深めるべく、職業体験等各種イベントを開催した。

### ①紋別商工会議所青年部

日 時 平成28年6月  
事業名 高校生の「もんべつsmile project」  
場 所 紋別高校 他

- ②根室商工会議所青年部  
 日時 平成28年7月17日(日)  
 事業名 第4回ねむろまるごとバザール はたらくクルマ体験展示コーナー  
 場所 根室港特設会場
- ③赤平商工会議所青年部  
 日時 平成28年7月26日(火)  
 事業名 赤平工業団地バスツアー  
 ～こんな仕事してるかな?みんなで見学体験してみよう～  
 場所 赤平工業団地
- ④北見商工会議所青年部  
 日時 平成28年9月16日(金)  
 事業名 北見YEGまつり～食と職の祭典 次代を担う子供たちの就業体験  
 場所 北見経済センター 他
- ⑤函館商工会議所青年部  
 日時 平成28年9月21日(水)  
 事業名 はこだてカルチャーナイト2016(市内文化施設・企業等の夜間解放イベント)  
 場所 函館市内企業
- ⑥帯広商工会議所青年部  
 日時 平成29年1月14日(土)  
 事業名 世界に発信!冬とかち!見て感じて楽しんで!  
 魅力たっぷりしばれてGO～  
 場所 帯広市内企業

(ロ) 地域の将来を担う経営人材の育成

○経営トップから直に聞く!シリーズセミナーの開催

- ①第1回  
 日時 平成28年6月11日(土)  
 場所 ホテルさっぽろ芸文館  
 参加者 171名  
 テーマ 北海道から世界へのビジネスサポート  
 講師 独立行政法人国際協力機構(JICA)  
 上級審議役 加用利彦氏  
 テーマ 希望を生み出す強い経済  
 講師 経済産業大臣 林 幹雄氏  
 中小企業庁長官 豊永厚志氏



第1回講師 林経産大臣

- ②第2回  
 日時 平成28年7月15日(金)  
 場所 札幌パークホテル  
 参加者 160名  
 テーマ 逆境こそ最大のチャンス!  
 講師 (株)ニトリホールディングス  
 代表取締役会長兼CEO  
 似鳥昭雄氏



第2回講師 似鳥氏

③第3回  
 日時 平成28年8月5日(金)  
 場所 ホテルさっぽろ芸文館  
 参加者 87名  
 テーマ 東急電鉄の100年構想  
 ～3つ(住みたい/訪れたい/働きたい)  
 の日本一の実現にむけて～  
 講師 東急グループ代表  
 東京急行電鉄(株)  
 取締役社長 野本弘文氏



第3回講師 野本氏

④第4回  
 日時 平成28年9月2日(金)  
 場所 ホテルさっぽろ芸文館  
 参加者 101名  
 テーマ 新しい価値を創造する企業経営  
 講師 オリックス(株)  
 シニア・チェアマン 宮内義彦氏



第4回講師 宮内氏

⑤第5回  
 日時 平成28年10月7日(金)  
 場所 札幌パークホテル  
 参加者 95名  
 テーマ 吉野屋V字回復の奇跡  
 ～逆境の経営学とリーダーシップ～  
 講師 (株)吉野家ホールディングス  
 会長 安部修仁氏



第5回講師 安部氏

⑥第6回  
 日時 平成28年10月7日(金)  
 場所 札幌パークホテル  
 参加者 90名  
 テーマ 私の原点-挑戦-  
 講師 JXホールディングス(株)  
 名誉顧問 渡文明氏



第6回講師 渡氏

(4) 北海道観光振興対策の推進

(イ) ホスピタリティの向上

○第11回北海道観光マスター検定の実施

試験日 平成28年11月23日(水)  
 試験会場 道内19商工会議所  
 道央 札幌 北海道経済センター  
 岩内 岩内商工会議所  
 千歳 千歳商工会議所  
 道南 函館 サン・リフレ函館  
 室蘭 室蘭商工会議所  
 伊達 伊達経済センター  
 登別 登別商工会議所



道北	旭川	道北経済センター
	稚内	稚内商工会議所
	富良野	富良野商工会議所
	士別	士別商工会議所
道東	釧路	道東経済センター
	帯広	帯広経済センター
	北見	北見経済センター
	網走	網走商工会議所
	紋別	紋別経済センター
	遠軽	遠軽町福祉センター
	美幌	美幌経済センター
	留辺蘂	留辺蘂商工会館

申込者数 525名  
 受験者数 498名  
 合格者数 253名  
 合格率 50.8%



北海道観光マスター検定

### ○第11回北海道観光マスター検定受験対策セミナーの実施

講師 札幌国際大学観光学部国際観光学科 教授 吉岡宏高氏  
 内容 ア. 北海道観光マスターについて  
 イ. 北海道の基礎情報  
 ウ. 北海道の観光地  
 エ. 北海道の歴史  
 オ. 北海道の祭り  
 カ. 北海道の自然  
 キ. 北海道の交通網と交通機関

#### ①旭川会場

日時 平成28年10月29日(土)  
 場所 道北経済センター  
 受講者数 25名

#### ②札幌会場

日時 平成28年10月30日(日)  
 場所 北海道経済センター  
 受講者数 100名

### ○外国語講座の実施

外国人観光客へのホスピタリティ向上に資するべく、ホテル、飲食店、土産品店等を対象に、挨拶等の言葉の他、生活習慣や考え方を理解して対応するための講座を開催した。

#### [英語講座]

##### ①北見会場

日時 平成28年11月15日(火)  
 場所 北見経済センター  
 参加数 20名  
 講師 (株)北海道チャイナワーク 統括部長 矢野友宏氏  
 (有)リトルトゥリー ハルミトン ジョシュア氏  
 内容 ITリテラシー活用接客ノウハウ  
 英語発音実習  
 おもてなし接客英語会話

②釧路会場

日 時 平成28年11月28日(月)  
場 所 道東経済センター  
参加数 15名  
講 師 (株)北海道チャイナワーク 統括部長 矢野友宏氏  
(有)リトルトゥリー ハルミトン ジョシュア氏  
内 容 外国人接客ノウハウ  
英語発音実習  
おもてなし接客英語会話

③紋別会場

日 時 平成29年3月6日(月)  
場 所 紋別経済センター  
参加数 12名  
講 師 (株)ニセコリアルエステート 代表取締役 ベンカー氏  
内 容 知っておくと便利なツールやその使い方  
訪日観光客を迎え入れる上での注意点  
ニセコ地域が訪日観光客を受入れ始めた頃の取組事例他

[中国語講座]

①釧路会場

日 時 平成28年11月 7日(月)  
平成28年11月14日(月)  
平成28年11月22日(火)  
場 所 道東経済センター  
参加数 70名(延べ数)  
講 師 (株)釧路河畔開発公社 于海茹氏  
内 容 外国人接客ノウハウ  
中国語発音実習  
おもてなし接客中国語会話

(ロ) 観光客受入体制の整備

○消費税免税制度説明会の開催

外国人旅行者がより快適に買い物できる環境づくりに資するため、平成28年5月に改正された消費税免税制度の説明会を開催した。

①室蘭会場

日 時 平成28年12月9日(水)  
場 所 室蘭市市民会館  
参加数 20名  
講 師 札幌国税局課税第二部消費税課 連絡調整官 橋本伸彦氏  
北海道経済産業局産業部流通産業課 流通産業係長 小澤耕治氏  
北海道運輸局観光部観光企画課 観光企画係長 植田雅巳氏  
内 容 外国人観光客の対応について  
免税制度全般について  
免税一括カウンターの推進について  
埠頭での臨時出店について

## ②釧路会場

日時 平成29年2月14日（火）  
場所 道東経済センタービル  
参加数 35名  
講師 札幌国税局課税第二部消費税課 国税実査官 伊藤 聖子 氏  
北海道経済産業局産業部流通産業課 課長補佐 仲条 覚 氏  
北海道運輸局観光部観光企画課 課長補佐 清野 信也 氏  
内容 外国人旅行者向け消費税免税店制度について

## (ハ) 魅力ある観光プログラムの創出支援

### ○留学生等による観光アドバイザー事業の実施

来道外国人観光客数「2020年に年間500万人」の達成に向け、5カ国の外国人留学生を招聘。各市内の交通機関、観光施設、宿泊施設、飲食店、駅の外国人受入体制を視察し、外国人観光客の目線による評価・意見交換を行った。

日程 平成29年3月1日（水）～3日（金）  
視察先 室蘭市・伊達市・登別市（交通機関、観光施設、宿泊施設、飲食店、駅）  
観光アドバイザー

[台湾] ハン エイサン 氏  
(札幌国際大学大学院観光学研究科)  
[韓国] ユン ジョンヒョク 氏  
(札幌国際大学観光学部観光ビジネス学科)  
[中国] ワン ヤンティン 氏  
(札幌国際大学観光学部国際観光学科)  
[タイ] ウアガセーム ガサマー 氏  
(北海道大学大学院総合化学院  
総合化学専攻分子化学コース博士後期課程)  
[ベトナム] グエン クイン リン 氏  
(北海道大学現代日本学プログラム課程)



留学生等による観光アドバイザー事業

### ○サイクルツーリズムの普及促進

北海道全体でサイクリング観光客誘致を行うため、道内自転車関係者との連絡会・セミナーの開催や、サイクリングガイドブックを作成しイベントへの出展等によりPRを行った。また、札幌丘珠空港－富士山静岡空港のFDA路線就航（平成28年6月4日）を機に、静岡県と北海道とのサイクルツーリズムの交流拡大を図った。

### ①第12回サイクル・ツーリズム北海道推進連絡会

日時 平成28年7月25日（月）  
場所 北海道経済センター

出席者 38名  
 テーマ サイクルツーリズムが持つ可能性に地域はどう対応すべきか  
 講師 静岡県サイクルツーリズム協議会 事務局長 佐藤 雄一氏  
 (コンセプト株式会社 代表取締役 商環境プロデューサー)

②セミナー

日時 平成28年7月25日(月)  
 場所 北海道経済センター  
 出席者 90名  
 テーマ 新たなサイクルツーリズムの潮流  
 ～ガイドツーリズム+ローカルツーリズム+ライフスタイルツーリズム～  
 講師 静岡県サイクルツーリズム協議会 事務局長 佐藤 雄一氏  
 (コンセプト株式会社 代表取締役 商環境プロデューサー)

③サイクリングガイドブックの作成

作成部数 8,300部  
 PR サイクル・ツーリズム北海道推進連絡会Webサイトに掲載  
 (<http://www.hokkaido.cci.or.jp/cycletourism-hokkaido/>)  
 サイクルイベント等における配布



ガイドブック HOKKAIDO CYCLE TOURISM ～自転車で旅する北海道～

④北海道・静岡県サイクル交流ツアーの開催

日時 平成28年10月4日(火)～6日(木)  
 関係者 26名(静岡県4名、北海道延べ22名)  
 コース [4日] 札幌丘珠空港ー石狩灯台ーモエレ沼公園 (45.3km)  
 [5日] 札幌市内ホテルー毛無山展望所ー道の駅名水の故郷きょうごくールス  
 ツリゾート (114.8km)  
 [6日] 洞爺湖一周 (36.7km)

⑤埼玉サイクルエキスポ2017への出展

日時 平成29年2月25日(土)～26日(日)  
 場所 さいたまスーパーアリーナ  
 主催 埼玉サイクルエキスポ実行委員会  
 来場者 約28,000名(2日間)  
 内容 「北海道ブース」を設置し、サイクリングガイドブックを配布、道内各地の  
 ヒルクライムやグルメフوند等のイベントをPRした。



埼玉サイクルエキスポ2017 北海道ブース

(5) 食関連産業振興対策の推進

(イ) 北海道ブランド展開事業の推進

○個別商品磨き上げ相談会の実施

首都圏スーパーマーケットで売れる商品・定番商品づくりに向け、東京から招聘した専門家とスーパーマーケットトレードショー参加企業との間で、「商品開発技術力の強化」「マーケットニーズに即した販路開拓の手法」等に関するコンサルティングを実施した。

日時 第1回 平成28年11月8日(火)～11日(金)  
第2回 平成28年12月7日(火)～8日(木)

場所 札幌市、函館市、小樽市、滝川市、旭川市、苫小牧市、釧路市

参加者 75企業・団体

○マーケットの実態視察会の実施

スーパーマーケットトレードショー参加企業より希望者を募集。商品力の強化と、販売先が求める商品・価格・サービスを提案できるマーケティング力の強化を目的に、専門家のコーディネートの下、首都圏にある有名スーパーマーケット等8店舗の視察を実施した。

日時 平成29年2月18日(土)

視察先 首都圏のスーパーマーケット 8店舗

紀ノ国屋インターナショナル、ヴィルマルシェ青山店、明治屋広尾ストアーナショナル麻布、麻布十番ビオセボン、ピカール麻布十番店、成城石井麻布十番店、日進ワールドデリカテッセン

参加者 10名

○第51回スーパーマーケットトレードショー2017への出展

道商連が中心となり北海道ブランド販路開拓・拡大実行委員会を組織し、「北海道コーナー」を開設。過去最多となる道内31市町村140企業・団体が出展。5,236件のバイヤー等との活発な商談につながった。

日時 平成29年2月15日(水)～17日(金)

場所 幕張メッセ

主催 (一社)新日本スーパーマーケット協会

来場者数 会場全体：86,768名(3日間)



第51回スーパーマーケットトレードショー2017「北海道コーナー」

### ○第32回北海道産品取引商談会への出展

道産食品の販路拡大に向け、「道商連コーナー」を開設し、道内8市4町村25企業・団体が出展。1,413件のバイヤー等との活発な商談につながった。

日 時 平成28年6月7日(火)～8日(水)

場 所 ロイトン札幌

主 催 北海道貿易物産振興会、北海道、札幌市

来場者数 会場全体：1,960名(2日間)



第32回北海道産品取引商談会(札幌会場)「道商連コーナー」

### ○「食の発掘プロモーション」事業の実施

道内各地の商品(24企業24商品)のテスト販売を実施、道内企業の販路拡大及び地域の優良商品の掘り起しを図った。

期 間 平成28年7月～平成29年3月

場 所 北海道どさんこプラザ札幌店

### ○FOOD HOKKAIDO 2016への参画

海外輸出商談会「FOOD HOKKAIDO 2016」に参画し、海外に販売チャンネルを有する国内バイヤー8社を招聘し、道内食品関連企業76社と商談した。

日 時 平成28年9月29日(木)～30日(金)

場 所 札幌パークホテル

主 催 札幌商工会議所、JETRO北海道 他

### ○北のアメ横さっぽろ2016への出展

「道商連コーナー」を設置し、道内6市8町の27企業・団体が出展、道内食品関連企業の販売支援を実施した。

日 時 平成28年11月18日(金)～20日(日)

場 所 アクセスサッポロ

主 催 北のアメ横さっぽろ2016実行委員会

来場者数 会場全体：48,750名(3日間)

### ○ベトナム・ホーチミン市での現地調査の実施

海外販路開拓のため、経済成長が著しいベトナムにおいて北海道産の機能性食品及びコスメに関するアンケート調査及び現地関係者へのヒヤリング、スーパーマーケット等での価格調査を実施した。

日 時 平成28年11月20日(日)～22日(火)

場 所 ベトナム社会主義共和国ホーチミン市、イオンモール 他



ベトナム・ホーチミン市での現地調査

(6) 環境・エネルギー対策の推進

(イ) 北海道の特色を活かした環境・エネルギービジネスの活性化推進

○セミナー・情報交換会の開催

環境対策特別委員会と北海道グリーン・コミュニティ推進ネットワークの共催により、環境・エネルギービジネスに関するセミナー及び情報交換会を4回開催した。

①日 時 平成28年7月25日(月)

場 所 ホテルさっぽろ芸文館

参加者 45名

[セミナー]

テーマ スマートコミュニティ関連のビジネストレンドを探る

講 師 (株)日本総研リサーチ・コンサルティング部門

コミュニティ&インフラデザイングループ

シニアマネージャー 前田直之氏

[情報提供・意見交換会]

テーマ1 豊富町における天然ガス等の地域資源を活用した自立循環型まちづくり

発表者 豊富町商工観光課 課長 山田和孝氏

テーマ2 地熱資源を活用した地域活性化～スマートコミュニティの実現に向けて～

発表者 弟子屈町観光商工課 課長補佐 江口将之氏

②日 時 平成28年10月11日(火)

場 所 ホテルさっぽろ芸文館

参加者 52名

[セミナー]

テーマ 低炭素な都市づくりと地域熱供給の導入促進

講 師 千葉大学大学院工学研究科 教授 村木美貴氏

[情報提供・意見交換会]

テーマ ハウスメーカーによるスマートコミュニティの取り組みについて

発表者 大和ハウス工業(株)大阪都市開発部

企画部企画グループ グループ長 脇濱直樹氏

③日 時 平成28年11月22日(火)

場 所 ホテルさっぽろ芸文館

参加者 52名

[セミナー]

テーマ バイオマスエネルギーとまちづくり

講 師 北海道大学大学院工学研究院 准教授 石井一英氏

[情報提供・意見交換会]

テーマ1 士幌町におけるバイオマスの展開

発表者 士幌町農業協同組合畜産部 部長 西田康一氏

テーマ2 足寄町の取り組み

発表者 足寄町経済課林業商工観光室 エネルギー担当 井上嘉明氏

④日 時 平成29年1月18日(水)

場 所 ホテルさっぽろ芸文館

参加者 57名

[セミナー]

テーマ (地独)北海道立総合研究機構工業試験場における省エネルギー技術に関する取り組み

講 師 (地独)北海道立総合研究機構産業技術研究本部工業試験場

環境エネルギー部エネルギー技術グループ 研究主任 白土博康氏

[情報提供・意見交換会]

テーマ1 冷涼気候を活かした省エネ行動誘発型 設備リニューアルの取組み

発表者 北電興業(株) 建築部建築技術グループ 係長 尚 和 泰 宏 氏

テーマ2 「省エネルギーからビジネスの創出へ」～省エネ改修の提案方法について～

発表者 (株)ECO JAPAN 代表取締役 高橋 克文 氏

○省エネコンサルタント育成講習会の開催

省エネルギー機器をトータルコーディネートする省エネルギーコンサルタントの育成に向け、7回シリーズの講習会を開催した。

講師 (株)ECO JAPAN 代表取締役 高橋 克文 氏

受講者 5名

- ①日 時 平成28年8月4日(木)  
場 所 ホテルさっぽろ芸文館  
内 容 省エネコンサルティングの全体像
- ②日 時 平成28年8月18日(木)  
場 所 ホテルさっぽろ芸文館  
内 容 省エネ商品と省エネ効果
- ③日 時 平成28年8月25日(木)  
場 所 京王プラザホテル札幌  
内 容 省エネコンサルティングの実務
- ④日 時 平成28年9月5日(月)  
場 所 ニセコアンヌプリ温泉湯心亭、ニセコ町民センター、ニセコ学童保育所  
内 容 現場調査実習1  
温泉排湯から熱を回収し給湯ボイラーの省エネシステムの構築現場  
模擬的省エネルギーコンサル(熱の有効活用調査)
- ⑤日 時 平成28年9月15日(木)  
場 所 第88松井ビル(札幌市内)  
内 容 現場調査実習2  
マンションの共用部照明機器のLED化改修現場  
模擬的省エネルギーコンサル(照明の調査)
- ⑥日 時 平成28年9月23日(金)  
場 所 プレジデント第100松井ビル(札幌市内)  
内 容 現場調査実習3  
テナントビルの空調設備の改修現場  
模擬的省エネルギーコンサル(空調の室外機調査)
- ⑦日 時 平成28年9月29日(木)  
場 所 ホテルさっぽろ芸文館  
内 容 省エネコンサルタント講習総括



## ○ENEX2017への出展

国内最大級の環境・エネルギー展示会であるENEX2017に出展し、道内の技術・製品をPRし、新規販路の開拓・拡大を図った。

日時 平成29年2月15日(水)～17日(金)

場所 東京ビッグサイト

出展者 12社



ENEX2017北海道ブース

## (7) 総合交通ネットワークの確立

(イ) 北海道新幹線新函館北斗駅の開業対策並びに札幌延伸早期開業の推進

### ○北海道新幹線・道南いさりび鉄道開業1周年記念セレモニーの開催

実施日 平成29年3月26日(日)

場所 新函館北斗駅 他

参加者 22名



北海道新幹線開業1周年記念セレモニー

(ロ) 道内空港の維持・存続並びに整備・利用促進

### ○空港民間委託に関する意見書の提出

日時 平成28年5月12日(木)

場所 北海道庁

提出先 北海道知事



空港民間委託に関する意見書提出

### ○空港活性化に関する勉強会

① 日時 平成28年7月12日(火)

場所 札幌パークホテル

講師 元拓殖大学国際開発研究所 教授 和田 忠久氏

出席者 15名

② 日時 平成28年8月8日(月)

場所 オホーツク交流センター

講師 元拓殖大学国際開発研究所 教授 和田 忠久氏

出席者 6名

③ 日時 平成28年9月26日(月)

場所 宗谷経済センター

講師 元拓殖大学国際開発研究所 教授 和田 忠久氏

出席者 22名

(8) 全道大会・連絡会議

(イ) 全道大会

○第66回全道商工会議所大会

日時 平成28年6月24日(土)

場所 新富良野プリンスホテル

参加者 400名

①第66回全道商工会議所大会

- 提出議案 議案第1号 地方創生の推進について  
議案第2号 中小・小規模企業対策の推進について  
議案第3号 地域人材の育成・確保の推進について  
議案第4号 観光振興対策の推進について  
議案第5号 北海道新幹線の早期完成と開業効果拡大について  
議案第6号 高規格幹線道路の早期完成について  
議案第7号 道内空港の維持・存続並びに整備促進について  
議案第8号 国道・道道、港湾、鉄道の整備促進について  
議案第9号 医療体制の再構築について  
議案第10号 まちづくり対策の推進について  
議案第11号 地域振興対策の推進について  
議案第12号 電力の安定需給について  
議案第13号 金融対策の強化について  
議案第14号 国税・地方税の改正について  
議案第15号 国際貿易交渉への対応について  
議案第16号 北海道開発の枠組み堅持について  
特別提案第1号 北方領土返還の早期実現について

②特別講演

テーマ 新観光立国論 北海道の観光戦略をどう描くか

講師 (株)小西美術工藝社

代表取締役社長 デービット・アトキンソン 氏



第66回全道商工会議所大会

(ロ) 連絡会議

○第51回東北・北海道商工会議所連絡会議

日時 平成28年8月31日(水)

場所 北見市 ホテルベルクラシック 他

出席者 北海道側：33商工会議所1連合会

138名

東北側：33商工会議所

98名

## 意見発表

1. 広域観光と仙山連携について
2. 倶知安・ニセコ地域の開発の現状と商工会議所の取り組みについて
3. まちづくりによる地方創生について

山形清野会頭

倶知安阿部会頭

富良野荒木会頭



第51回東北・北海道商工会議所連絡会議

## (9) 講習会・研修会等

### (イ) 職員研修会

#### ○中小企業支援先進事例普及研修会

日時 平成28年10月14日(金)

場所 北海道経済センター

出席者 43名

カリキュラム

・FCP展示会・商談会シートを活用した地域製品の販路開拓支援

講師 アール・ピー・アイ 執行役員 大島 肇 氏

#### ○平成28年度全道商工会議所経営指導員等研修会

##### ①経営発達支援事業の進め方

日時 平成28年5月17日(火)～18日(水)

受講者 19名

##### ②経営発達支援事業の進め方

日時 平成28年5月19日(木)～20日(金)

受講者 15名

##### ③税務相談対応力向上研修(法人税)

日時 平成28年6月20日(月)～22日(水)

受講者 12名

##### ④人事労務管理支援の進め方

日時 平成28年7月5日(火)～7日(木)

受講者 12名

##### ⑤事業承継・廃業支援の進め方

日時 平成28年7月20日(火)～22日(木)

受講者 8名

##### ⑥地域資源の活用推進支援

日時 平成28年7月20日(水)～22日(金)

受講者 7名

⑦経営発達支援事業の進め方

日 時 平成28年7月26日(火)～28日(木)

受講者 17名

⑧経営改善支援の進め方

日 時 平成28年8月22日(月)～24日(水)

受講者 5名

⑨小売・サービス業支援の進め方

日 時 平成28年9月6日(火)～8日(木)

受講者 17名

⑩新規創業・開業支援の進め方

日 時 平成28年9月13日(火)～15日(木)

受講者 19名

⑪税務・財務診断(1)〔(旧)基礎研修I〕

日 時 平成28年9月20日(火)～10月14日(金)

受講者 6名

⑫支援者のための経営力向上手法講座

日 時 平成28年10月25日(火)～27日(木)

受講者 8名

⑬ネット活用による販路開拓支援の進め方

日 時 平成28年10月31日(月)～11月2日(水)

受講者 10名

⑭キャッシュフローと利益・資金計画策定支援

日 時 平成28年11月30日(水)～12月2日(金)

受講者 16名

(ロ) 業務別担当者会議

○平成28年度北海道ブロック商工会議所中小企業相談所長会議

日 時 平成28年10月13日(木)

場 所 北海道経済センター

出席者 43名

説 明

1. 北海道の中小企業融資制度のポイントについて

北海道経済部中小企業課金融グループ 主査 高野 智彦 氏

2. サイバーセキュリティ対策について

北海道警察サイバーセキュリティ対策本部

企画分析係長 小川 都茂也 氏

3. 日本商工会議所からの説明

日本商工会議所中小企業振興部 課長 谷 脇 茂 樹 氏

日本商工会議所中小企業振興部 矢 田 久 俊 氏

(ハ) 巡回相談 帯広商工会議所 他 42回

(二) 補助金審査会

○小規模事業指導推進費補助金審査会

①平成27年度実績報告審査会

日 時 平成28年4月13日(水)～15日(金)

場 所 北海道経済センター 他

②平成28年度交付申請審査会(書類審査)

日 時 平成28年5月13日(金)～5月20日(金)

④平成28年度変更申請審査会

日 時 平成29年1月25日(水)～27日(金)

場 所 北海道経済センター

(ホ) 調査研究

- ・中小企業景況調査
- ・全道商工会議所業界動向調査
- ・小規模事業指導実績
- ・商工会議所の組織及び運営に関する調査
- ・小規模事業指導実施の状況に関する調査
- ・平成29年度補助金要望調査
- ・全道商工会議所会頭アンケート調査
- ・空港民営化(民間委託)に関する会頭アンケート調査
- ・道内空港民営化(民間委託)・空港活性化に関する調査 他

(ヘ) 刊行物

○道商連情報

- ・平成28年 4月号
- ・平成28年 7月号
- ・平成28年10月号
- ・平成29年 1月号

○中小企業景況調査報告書

- ・第141回 平成28年 4月
- ・第142回 平成28年 7月
- ・第143回 平成28年10月
- ・第144回 平成29年 1月

○刊行資料

- ・全道商工会議所の現状
- ・全道商工会議所会員向け共通優待サービス「C・C・I・S(シーシアイズ)」チケット

(10) そ の 他

(イ) 義援金募金活動

○平成28年熊本地震義援金募金

4月に発生した熊本地震の被災地商工業者等の復旧・再建を支援するため、全道商工会議所と連携し義援金募金活動を実施し、寄託先の日本商工会議所を通じ、熊本・大分の各県商工会議所連合会に贈呈。

義援金総額 16,187,938円

義援金寄託先 日本商工会議所

贈呈日 平成28年5月30日(月)

○台風7, 11, 9, 10号等による大雨災害義援金道内募金

8月に発生した一連の台風等による大雨災害に見舞われた道内被災地の復旧・再建を支援するため、全道商工会議所と連携し義援金募金活動を実施し、寄託先の北海道災害義援金募集委員会を通じ、被災地に贈呈。

義援金総額 21,450,000円

義援金寄託先 北海道災害義援金募集委員会

(事務局：日本赤十字社北海道支部)

贈呈日 平成28年10月12日(水)



大雨災害義援金贈呈

(ロ) 大会等

○第74回全道珠算競技大会

日時 平成28年9月18日(日)

場所 ガトーキングダムサッポロ

参加者 535名

(ハ) 後援・協賛 地方創生フォーラム in 函館 他 50件

(二) 関係団体

○本連合会に事務局を設置している関係団体

- ・北海道新幹線建設促進期成会
- ・北海道高速道路建設促進期成会
- ・新千歳空港建設促進期成会
- ・北海道地域航空推進協議会
- ・北海道エネルギー対策協議会
- ・北海道産業団体協議会
- ・札幌丘珠空港整備促進協議会
- ・日本珠算連盟北海道ブロック協議会
- ・北海道商工会議所青年部連合会
- ・北海道商工会議所女性会連合会
- ・エイチ・イー・エス推進機構
- ・エコアクション21地域事務局北海道
- ・北海道グリーン・コミュニティ推進ネットワーク

## Ⅲ. 関係団体事業活動

### 1. 北海道新幹線建設促進期成会（昭和44年12月9日設立）

北海道新幹線（新青森・新函館北斗間）が開業し、新幹線を多くの方々に利用していただくために、各種イベントへの参加等による広報・PR活動を通じ、北海道新幹線の優位性等を道内外に広くアピールした。

また、北海道新幹線「札幌延伸」の工期短縮を目指し、関係省庁や国会議員等に対し北海道新幹線の必要性等を様々な機会を通じて強く訴えた。

平成29年3月26日には、開業効果の持続と全道波及に繋がる機運醸成を図るため、開業1周年事業として、記念セレモニーや東京発一番列車で来道された乗客へのお出迎えを新函館北斗駅で実施した他、記念イベントを函館駅前広場等で開催した。

### 2. 北海道高速道路建設促進期成会（昭和45年8月24日設立）

全国と比較して大きく立ち後れている本道の高速道路の整備促進を図るため、北海道及び関係市町村・団体との密接な連携のもと、政府・関係機関・本道選出国會議員に対し、必要な予算の確保と高速道路ネットワークの早期整備について強く要望した。

平成28年度は、整備促進についての理解を深める活動並びにより一層の利用促進を図るため、全国組織である全国高速道路建設協議会や道内の関連団体と連携し、全国大会や要望活動を実施した他、広報・PR活動やリレーシンポジウムを実施するとともに、旭川・紋別自動車道丸瀬布～遠軽瀬戸線間開通式典をはじめ、各地の利用促進事業を支援するなど、あらゆる機会を通じ地域の実情を踏まえた整備促進を訴えた。

### 3. 新千歳空港建設促進期成会（昭和47年4月3日設立）

新千歳空港全体計画の早期完成をはじめ、第7次空港整備計画に盛り込まれた滑走路の延長（3,500m）整備等の早期完成や、CIQ体制の拡充を図るため、政府・関係機関等に対し要望活動を実施した。

平成28年度は、深夜・早朝時間帯発着枠の活用に向けた支援事業を実施し、エアラインの早期就航を目指し、深夜枠を利用した株式会社AIRDO、スカイマーク株式会社に対して支援を行った他、深夜便の到着に合わせた2次交通アクセスの確保として、札幌市内行きおよび苫小牧、室蘭行きのバスの実証運行を行い、運行した北海道中央バス株式会社、北都交通株式会社、道南バス株式会社に対して支援を行った。

### 4. 北海道地域航空推進協議会（平成3年2月12日設立）

本道における地域航空ネットワークの形成を推進するため、道内各空港並びに関係自治体・商工会議所・団体・企業と連携し活動を展開した。

平成28年度は、「道内13空港PRパンフレット」について、日本語版に加え、外国人観光客向けに外国語版（英語）を作成し、関係先に広く配付した。

また、各空港・自治体等が実施した利用促進事業等に対して支援を行い、今後の路線拡大に向けた連携を進めるなど、道内航空路線を維持・確保するため、更なる利用促進が図られるよう、重点的な取り組みを進めた。

## 5. 北海道エネルギー対策協議会（昭和48年2月23日設立）

本道における長期的なエネルギーの安定供給の確保、資源循環型経済社会や低炭素社会の実現等に資するため、関係団体と密接な連携を図り事業を展開した。

平成28年度は、エネルギー問題と地球温暖化問題に対する意識向上のため、淑徳大学人文学部教授の北野大氏（環境化学・安全学専攻）を招き、エネルギー講演会を開催した。

また、広報PR活動として、北海道エナジートーク21と連携し、室蘭・石狩で環境・エネルギー講演会、札幌でエネルギーシンポジウムを開催した。

## 6. 北海道産業団体協議会（平成17年2月18日設立）

道内産業の活性化に寄与するため、第一次産業界と経済界との連携強化を目的に設立した。構成団体相互による情報交換をはじめ、地域資源を活用した産業に関する調査等を行う他、農商工連携の一環として道産品の販路開拓・拡大支援にも取り組んでいる。

平成28年度は、理事会や幹事会における情報交換の他、「現地視察会」を実施し、北海道の産業振興に向け、積極的に誘致推進を図る必要のある航空宇宙産業の関連施設（大樹町）をはじめ、十勝地方において先駆的な取り組みにより、雇用の拡大や従業員の所得向上等を図り、地域経済活性化に貢献している企業の視察を行った。

その他、関係諸団体と協力し、道産食品の販路開拓・拡大や道内観光の底上げを目的とした事業に対し後援等を通じて支援を行った。

## 7. 札幌丘珠空港整備促進協議会（平成4年5月11日設立）

札幌丘珠空港の高度利用を図るため、その整備を促進し、道内航空網の拡大と本道地域経済の活性化に寄与するため、関係団体との連携の下、同空港の路線維持・利用促進・整備促進に関する要望活動を実施した。

## 8. 日本珠算連盟北海道ブロック協議会（昭和51年2月28日設立）

本道の商工技術の振興を図るため、各地連盟、関係商工会議所等の協力を得て、札幌市において「第74回全道珠算競技大会」を開催、535名の参加者を得た。

また、北海道ブロック懇談会及び珠算指導者講習会を開催し珠算指導者の資質の向上を図るとともに、各地珠算競技大会の後援、協賛等を通じて珠算人口の増加、技能の向上に努めた。

## 9. 北海道商工会議所青年部連合会（昭和62年6月5日設立）

商工会議所青年部の結成促進、全道組織・全国組織への加入促進を図るため、各地青年部と連携して、組織強化のための事業を実施、現在25商工会議所に青年部が設立されている。

平成28年度は、砂川市において、来賓、日本商工会議所青年部役員、全道の青年部など662人が参加し、「商工会議所青年部北海道ブロック大会」を開催した。また、2月には、北海道では、平成16年度の帯広大会以来、12年ぶりの開催となる、「日本商工会議所青年部第36回全国大会」を岩見沢市において開催し、全国各地から4,931名が参加した。



## 10. 北海道商工会議所女性会連合会（平成5年4月8日設立）

女性経営者の立場から、新しい北海道の創造に向け道内経済の振興を図るとともに、道内20商工会議所女性会の資質向上や、地域商工業の改善・発展に寄与するため、密接な連携のもとに適宜当面する諸問題について意見交換・情報交換を行った。

また、浦河町において商工会議所女性会研修交流会を開催し、179名が参加した他、各ブロックの女性会の相互の交流と連携を図るため、小樽市及び函館市においてブロック別研修会を開催した。

## 11. エイチ・イー・エス推進機構（平成16年7月20日設立）

中小企業向け環境マネジメントシステムである「北海道環境マネジメントシステムスタンダード（HES）」の普及促進を図り、平成28年度は新たに6件が認証・登録し、計104件となった。

優良産廃処理業者認定を目指す事業者を支援するため、エコアクション21地域事務局北海道、NPO法人北海道環境カウンセラー協会、公益社団法人北海道産業廃棄物協会と連携し、同認定に関する相談窓口の設置、環境マネジメントシステムの取得講座を開催した。

また、ISO14001の改訂を受け、HESシステム規格改訂委員会を設置し、HESシステム規格ステップ1並びにステップ2の改訂作業を行った。

【認証登録事業者数】104件(ステップ1:83件、ステップ2:10件、産廃規格:11件)

## 12. エコアクション21地域事務局北海道（平成19年5月1日設立）

環境省が策定した「エコアクション21認証・登録制度」の北海道事務局として、エコアクション21の普及啓発を図り、平成28年度は新たに3件が認証・登録し、計93件となった。

また、「エコアクション21認証・登録10年継続事業者様の記念式典」を開催し、認証・登録を10年継続された道内11企業に対し、感謝状及び記念品を贈呈した。

【認証登録事業者数】(全国:7,818件/道内98件(内、北海道事務局取扱93件))

## 13. 北海道グリーン・コミュニティ推進ネットワーク（平成25年6月13日設立）

本道の特色を活かした環境・エネルギー分野の技術・製品開発、国内外に向けた技術・製品の普及・拡大を推進するため、道内の環境産業関連事業者を対象に、「環境・エネルギービジネスセミナー・情報交換会（全4回）」を開催した。

また、「ENEX2017北海道ブース」（東京ビッグサイト）に出展するとともに、道外企業との連携促進及び販路拡大に向けたPRを行った。